

ハウス専用炭酸ガス発生剤

# 寝太郎

イチゴなど果菜類の栽培に最適です。  
光合成・炭酸同化作用の促進に！



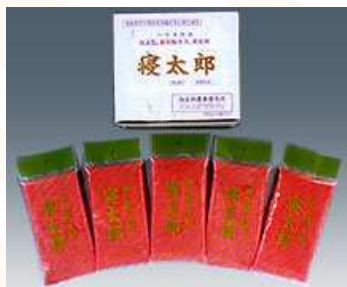
植物は、大気中の炭酸ガス・水・光エネルギーを使い、葉で炭酸同化作用を行っています。大気中で300ppm程度の濃度がある炭酸ガスですが、ハウス内では作物が早朝よりその活動を始めるため、午後4時頃には100ppm以下まで下がります。作物はその時点で炭酸同化作用を休止してしまうのです。

一般に作物は、大気中濃度の3~4倍量の炭酸ガスを与えると高品質かつ大幅増収になるといわれていますが、これまでの炭酸ガス発生装置は莫大な経費を要していました。

今回開発されたこの改良型・新炭酸ガス発生剤「寝太郎」は、小袋をハウスの天井から吊り下げるだけで40~50日間にわたって炭酸ガスを発生する、無公害・安全で低コストの画期的な資材です。



## 寝太郎の効果

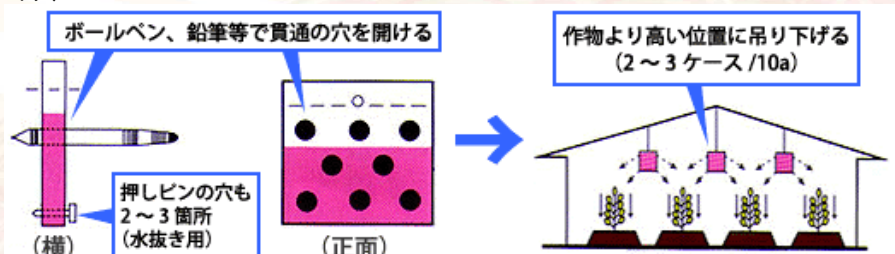


- 炭酸ガス(CO<sub>2</sub>)等が葉の気孔より吸収され、炭酸同化作用を促進し、健全な作物を作ります。
- 花芽形成、着果、登熟促進、樹勢維持に大きな効果があり増収につながります。
- 味、日もち、色つや、肥大に大きな効果をもたらし、野菜、花、果樹類をより高品質に作りあげます。

## 寝太郎の使用法

ボールペン、鉛筆等で貫通の穴を袋に、表裏合計12~16ヶ開け、作物より高い位置から通路に吊り下げて使用してください。(春、秋には、穴の数は6~8ヶにすること。)

1. 定植2~3週間後、10アール(約300坪)当り、3ケース(42袋)を天井より吊り下げて使用してください。(果樹類は4ケース以上使用のこと)
2. 40~50日で粉末がなくなりますので、その手前で新しい商品を側に吊り下げてください。



## イチゴでの使用比較



使用量：10アール(300坪)当り3ケース(42袋)

1. 実の肥大効果があった
2. 実の色・つやが良くなった
3. 実のしまりが良くなった
4. 味が良くなった(糖度、食味の向上)
5. 2~4割増収になった(6トン前後/10a)
6. 開花および収穫時期が早まり、遅くまで収穫できた
7. 着花数が増え、花粉の出も良かった
8. 葉の色、根の張り、樹勢が良くなった
9. 成り疲れがなくなった
10. 炭酸ガス発生機より大幅な経費節約(1/6の経費)になった

## 胡蝶蘭での使用比較



使用量：10アール当り3ケース(42袋)

1. 花茎発生数の増加
2. 開花期の前進化
3. 草姿の改善(葉が立葉となる)
4. 花色の改善

## 取扱上の注意

1. 炭酸ガスは、空気より重いので、作物より高い位置に吊り下げて下さい。
2. 作物の真上、及び水のかかる場所には吊り下げないで下さい。(雫で葉が焼ける恐れがある)
3. 袋の底には押しピンで水抜き穴を2~3ヶ開けておいて下さい。又粉末が乾燥しすぎたら、スポイドで少し水分を添加して下さい。
4. 気温が低く、反応が悪い場合には、穴の数をふやすか、又は加温機エア一吸入口付近に吊り下げる等の工夫をして下さい。
5. 冷所保存(18度以下)のこ。20度以上の所に、保存すると袋が膨脹し変色する恐れがあります。(但し粉末がある限りは効果に影響はありません。)
6. 小児の手の届かない所に保存のこ。(目に入った場合は、大量の水で洗眼のこ。)